

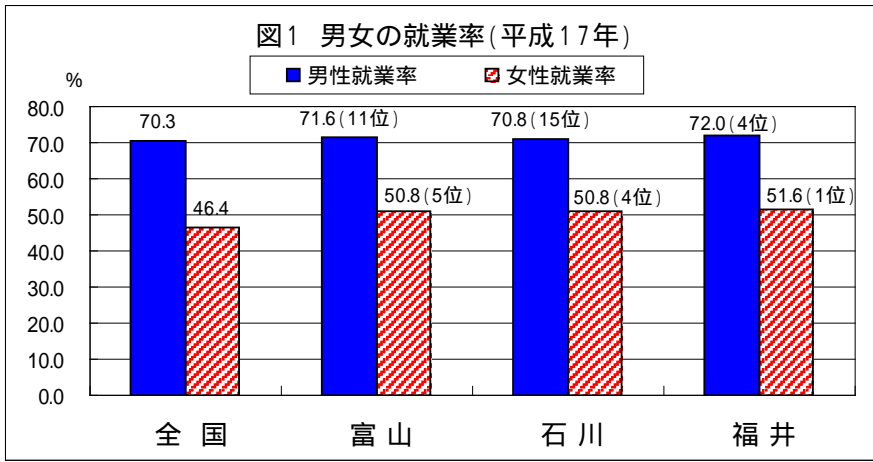
国勢調査ギャラリー

平成22年10月1日

国勢調査でわかること - その6 -

国勢調査はさまざまなデータが得られる調査です。そのデータは、国や地域社会の姿を知るために、手軽にみることができます。今年10月に実施する平成22年国勢調査では、どのようなことがわかるのでしょうか？これまでの国勢調査でわかることをご紹介します

1 男女の就業率



【就業率の算出方法】
%
男女の就業者数
= $\frac{\text{男女の15歳以上人口 (労働力状態不詳は除く.)}}{\text{男女の15歳以上人口 (労働力状態不詳は除く.)}}$



図1をみると、北陸3県は就業率が男女共に全国よりも高いことがわかります。特に女性の就業率は、富山県で5位、石川県で4位、福井県で1位と上位を占めています。

2 夫婦の共働き率

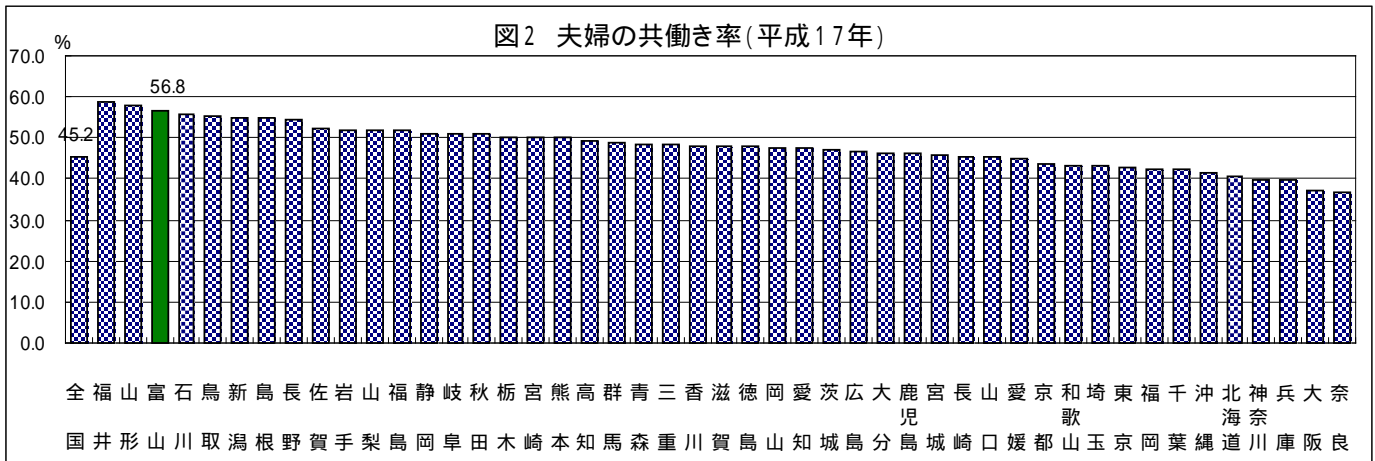


図2は、夫婦のいる一般世帯のうち、夫婦とも働いている世帯の割合です。富山県は、全国で3番目に高い56.8%です。

図1及び図2からも、富山県民の勤勉の高さが伺えます。

【共働き率の算出方法】
%
夫、妻ともに就業世帯数
= $\frac{\text{夫、妻ともに就業世帯数}}{\text{夫婦のいる一般世帯数}}$